

令和7年度 子ども大学ぎょうだ

1. 実施体制

子ども大学ぎょうだ	学長	國分 泰雄（ものづくり大学学長）
	副学長	渡辺 充（行田市教育委員会教育長）
子ども大学ぎょうだ実行委員会	実行委員長	福地 克美（ものづくり大学総務課参事）
	実行委員 （関係団体）	行田市教育委員会、ものづくり大学、行田市民大学
	問合せ先	行田市教育委員会 TEL 048-556-8319 FAX 048-556-0770

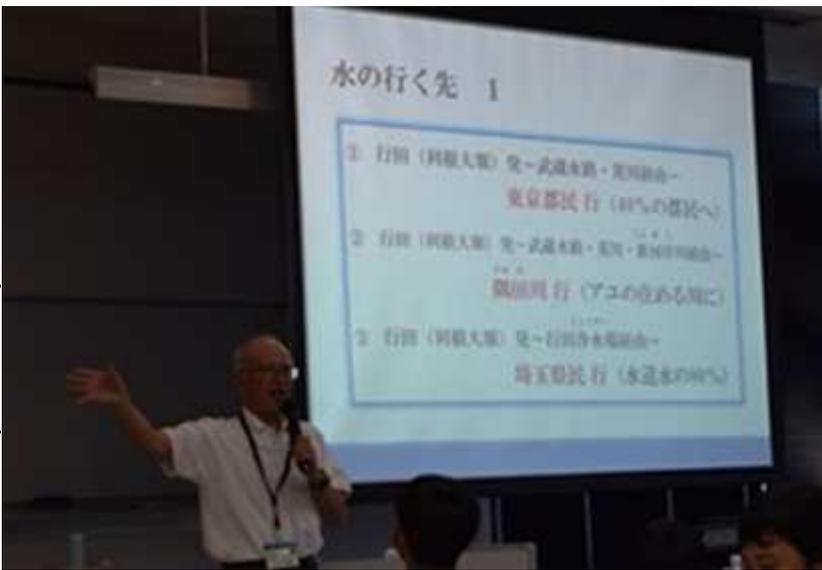
2. 事業内容

開催回数	5 回	開催期間	令和7年7月5日～令和7年9月6日			
参加者数	28名	内訳	小学3年生	7名	小学6年生	4名
			小学4年生	8名		
			小学5年生	9名		

3. 実施内容

1 日目	開催日時	7 月 5 日 (土)	
		10:00~11:30	
生き方学	会場	ものづくり大学	<p>グループ対抗・ボール転がしリレーの様子</p> 
	講義名	「人間関係プログラム」	
	講師	県立加須げんきプラザ 吉田 様 棚澤 様	
2 日目	開催日時	7 月 1 2 日 (土)	<p>AI との会話を体験する様子</p>
		9:15~11:30	
はてな学	会場	ものづくり大学	
	講義名	「AI と話してみよう」	
	講師	ものづくり大学准教授 石本 祐一 様 ものづくり大学学生 3 名	

3. 実施内容

3 日目	開催日時	8 月 2 日 (土)	
		9 : 1 5 ~ 1 1 : 3 0	
ふるさと学	会場	ものづくり大学	<p>利根川の水が、行田から多くの地域に送られる学習の様子</p>
	講義名	「行田は水の始発駅」	
	講師	行田市民大学理事長 今村 武蔵 様	
4 日目	開催日時	8 月 3 0 日 (土)	
		9 : 1 5 ~ 1 1 : 3 0	
はてな学	会場	ものづくり大学	<p>墨つぼを使って木材に直線の印をつける体験の様子</p>
	講義名	「大工さんの道具を使ってみよう」	
	講師	ものづくり大学助教 奥崎 優 様 ものづくり大学学生 4 名	

3. 実施内容

5 日目	開催日時	9 月 6 日 (土)		
		10:00~11:00		
生き方学	会場	ものづくり大学		<p>お札の偽造防止対策の1つである「すかし」を確認する様子</p>
	講義名	「お札のふしぎ大発見」		
	講師	独立行政法人 国立印刷局 長田 浩一 様 喜多野 和 様		

4. 参加者の声

参加した子供の声（感想）	<p>< 1 日目 ></p> <ul style="list-style-type: none">・班の友達と仲良く活動することができ、とても楽しかったです。特に、フラフープ（を使った活動）で、相手のことを思いやって楽しく仲よく活動できました。 <p>< 2 日目 ></p> <ul style="list-style-type: none">・A I と話せて楽しかった。A I のことを知ることができた。・A I にもわからないことがあったり、話が違ってしまうことがあると分かった。 <p>< 3 日目 ></p> <ul style="list-style-type: none">・日本人が1人で使う水の量や、利根川にいる魚などをクイズで楽しく知って、勉強になりました。・（行田での利根川から引いた）水の流れている所はいっぱいあると分かりました。 <p>< 4 日目 ></p> <ul style="list-style-type: none">・大工さんの道具を使うことができた。楽しかった。「かんな」をやって、うまく削れたので楽しかった。またやってみたい。 <p>< 5 日目 ></p> <ul style="list-style-type: none">・お札の作り方やユニバーサルデザイン、ニセ札防止のための対策（マイクロ文字やホログラム）を沢山知れて良かった。いつか、もっとお札の事を知りたいです。・わかりやすく教えてくれたり、クイズをして面白かった。
保護者の声（感想）	<ul style="list-style-type: none">・人間関係プログラムで他の参加者と仲良くできてよかったです。ゲームに失敗しても誰かのせいにせず、楽しくできていたことに感心しました。・他校の子と交流できてとても楽しそうでした。普段出来ないことが出来て、毎回終わった後に色々話してくれます。・初めて参加しましたが、地域の人に支えられ、子どもが校外での学習の機会を頂いており感謝します。私達親世代が子どもの時は、夏休みはラジオ体操、学校のプール、毎日のように近所の友達と遊んでいました。今は、夏休み中に子どもに何をして過ごさせるか、居場所も含めて親が検討しております。その中で、今回のような催しは大変ありがたいと思います。本音を言えば、もう少し日数が多いと嬉しいですが、事務局の方の無理のない範囲で続けていただければいいと思います。・どの回もとても楽しくしていました。難しい話かな？と思いましたが、子どもが興味をもつように話をしてくれました。子どもも思っていた以上に進んで参加していたことがうれしかったです。去年は、作ることが多かったと聞きましたが、今年も1. 2 回程あったらもっと良かったかなと思いました。